

土木交通委員会 みつなか美由紀議員（2023年8月29日）

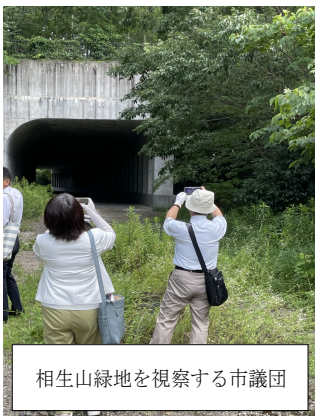
請願は
保留

「希少種 ヒメボタルの生息を守る相生山緑地計画」
「地下鉄大須観音駅にさらなるエレベーター設置」



8月29日の土木交通委員会では、「希少種のヒメボタルが生息し続けることができる相生山緑地計画を求める請願」と「地下鉄大須観音駅西側にエレベーター設置を求める請願」の審査が行われました。みつなか美由紀議員が採択を求めて質問しました。

自然と共生する相生山緑地に



相生山緑地を視察する市議団

現在「相生山緑地基本計画」を2023年度目標に作成中です。また、環境調査では、ヒメボタルの生息状況について継続して調査しており、近年は増加傾向です。みつなか議員は重要な環境調査を継続し、緑地計画に自然との共生の考え方をしっかりとす

えて、市民の皆さんの意見をしっかり取り入れていくよう要望しました。現在緑地基本計画を作成中であり、請願は「保留」となりました。

エレベーター整備計画作成中

地下鉄駅への2基以上のエレベーター設置は伏見・本山・御器所で整備中で、アジア競技大会の会場近くの新瑞橋と瑞穂運動は整備計画を立てていま



大須観音駅で署名を集める市民と懇談

す。大須観音駅では、利用客が多い出口にエレベーターが設置されていないので、利用者の負担となっていないか実態調査をしっかりと、「市営交通は住民の生活の足」という観点で、今後の整備を進めるよう求めました。交通局からは整備計画を作成中との答弁があり、請願は「保留」となりました。

請願・陳情審査の結果

委員会	請願・陳情名（請願・陳情者）	請願・陳情項目	各党派の態度					結果	
			共	自	民	減	公		
土木交通	希少種のヒメボタルが生息し続けることができる相生山緑地計画を求める請願（相生山緑地を考える市民の会）	希少種のヒメボタルが生息し続けることができる相生山緑地計画とすること						動向を見守る	保留
	地下鉄大須観音駅西側にエレベーターを設置することを求める請願（大須観音駅西側にエレベーターの設置を求める会）	地下鉄大須観音駅西側にエレベーター設置を						動向を見守る	保留

○=採択 ●=不採択 共：日本共産党 自：自民党 民：名古屋民主 減：減税日本ナゴヤ 公：公明党

名城公園地下横断歩道整備

障害者団体の要望みのり エレベーターがさらに便利に

地下鉄名城公園駅から名城公園北園への地下横断歩道整備で、エレベーター設置計画が変更されました。これまで地下一階から一階までの予

定でしたが、地下一階から県体育館2階エントランス前まで直接アクセスできるようにし、基数を1基から2基に増やします。